

5年	科目	ドイツ語Ⅱ	講義	通年	担当	杉山 和子 SUGIYAMA Kazuko
全学科共通		German II	選択	2履修単位		
授業の概要						
ヨーロッパ中央に位置するドイツは近・現代史において政治的・文化的に大きな役割を果たしてきた。現在ではEUの経済の中心地であり、多くの企業はヨーロッパでの企業活動の拠点をドイツに置く。ドイツ語はドイツ・スイス・オーストリアの主要言語であり、その他のヨーロッパ諸国の中等教育では第2外国語として広く学習される国際語である。ドイツ語には現在の英語では消失したゲルマン語文法規則が残るため、英語並びに他のヨーロッパ諸言語を習得・理解する基礎となり得る。またドイツには紀元前より続くヨーロッパ文明の伝統が今なお日々の生活に息づき、日本やアメリカとは異なる慣習・考え方は示唆深い。ドイツ語の学習を通じてドイツ・ヨーロッパ文化を学ぶ。						
本校学習・教育目標(本科のみ)		目標	説明			
		1	技術者の社会的役割と責任を自覚する態度			
		2	自然科学の成果を社会の要請に応えて応用する能力			
		3	工学技術の専門的知識を創造的に活用する能力			
	○	4	豊かな国際感覚とコミュニケーション能力			
		5	実践的技術者として計画的に自己研鑽を継続する姿勢			
プログラム学習・教育目標(プログラム対象科目のみ)	D. コミュニケーション能力を備え、国際的に発信し、活躍できる能力					
実践指針(専攻科のみ)						
授業目標						
ドイツ語初級文法の後半を学ぶ。ドイツ語技能検定試験4級が取得できることを目標に語彙力と文法力、聴解力を充実させ、実践力をつける。ドイツ語技能検定試験3級が取得できることを目標に、初級文法後半を学び、語彙力をつける。ドイツの日常生活や新聞記事、文学書、テレビニュースなどに触れ、ドイツ文化・ヨーロッパ文化を知り、それとの比較において日本文化・日本人の考え方を客観的に見る見方を養う。						
授業計画						
第1回	オリエンテーション	授業概要・目標、評価方法と基準等の説明。ドイツ語技能検定5級～3級の説明。5級の過				
第2回	独検4級問題の1	発音、アクセント				
第3回	独検4級問題の2	動詞・助動詞・命令形				
第4回	独検4級問題の3	冠詞・人称代名詞・格・名詞の複数形				
第5回	独検4級問題の3	名詞の性。定冠詞と不定冠詞の1格、4格。[独検春の願書は5月16日締切]				
第6回	独検4級問題の4	語順。否定疑問文。接続詞。				
第7回	独検4級問題の5	前置詞。前置詞つき疑問文。				
第8回	前期中間試験					
第9回	独検4級問題の6	独検4級レベルで覚えておきたい慣用表現。				
第10回	形容詞	形容詞の語尾と、比較級・最上級。形容詞の名詞化。[独検春試験日は6月22日]				
第11回	動詞三基本形と過	動詞の三基本形と過去。語法の助動詞の過去。未来形。				
第12回	現在完了と受動態	動詞の現在完了、過去完了。				
第13回	再帰動詞と接続詞	再帰動詞・再帰代名詞。非人称主語のes。従属接続詞。				
第14回	接続法	接続法Ⅰ式とⅡ式。				
第15回	独検3級問題の3	独検3級の3動詞関連の問題。				
	前期末試験					
第16回	ドイツ語検定4級案	ドイツ語技能検定試験4級の過去問題を解いてみる。				
第17回	関係代名詞	関係代名詞、				
第18回	ドイツ語検定3級案	3級の1～5を解いてみる。[独検秋の願書は10月10日締切]				
第19回	独検4級問題7	独検4級のイラスト・図つき長文問題。道案内、家族、時刻表など。				
第20回	独検4級問題8	独検4級の会話問題。駅、レストラン、店、観光案内所、ホテル予約、チケットなど。疑問文				
第21回	独検4級問題9	独検4級の長文読解問題。				
第22回	独検3級問題6	独検3級の長文読解問題。完了形、接続法などの復習。				
第23回	独検3級問題7、8	独検3級の会話・長文読解問題。[独検秋試験日は11月23日]				
第24回	後期中間試験					
第25回	ドイツ語読解、聴解	独検2級の長文問題(4～7)、メルヒェン、文学、ネット記事などから長文に触れる。				
第26回	ドイツ語読解、聴解	独検2級の長文問題(4～7)、メルヒェン、文学、ネット記事などから長文に触れる。				
第27回	ドイツ文化	ドイツの国歌				
第28回	ドイツ語読解、聴解	独検2級の長文問題(4～7)、メルヒェン、文学、ネット記事などから長文に触れる。				
第29回	ドイツ語読解、聴解	独検2級の長文問題(4～7)、メルヒェン、文学、ネット記事などから長文に触れる。				
第30回	ドイツ語読解、聴解	独検2級の長文問題(4～7)、メルヒェン、文学、ネット記事などから長文に触れる。				
第31回	ドイツ語読解、聴解	独検2級の長文問題(4～7)、メルヒェン、文学、ネット記事などから長文に触れる。				
	学年末試験					
第32回	ドイツ語検定2級案	学年末試験答案返却。ドイツ語技能検定試験2級の過去問題を解いてみる。				
評価方法と基準	原則として定期試験(90%＝22.5%×4回)＋授業中単語小テスト(10%)で評価するか、授業態度の状況により減点することがある(評価の10%以内)。授業中の単語小テスト(通年で10～15回ほど)は各回基準以上の点数を取れば満点とする。成績不振者は特別課題レポート等を加味して評価することがある。					
教科書等	各回に配布するレジュメ(文法まとめ)を基本に、ドイツ語検定試験の過去問題、ドイツの新聞・雑誌等の記事(ネット記事)、文学作品等を使用。ドイツの文化・日常生活を紹介したビデオ等も随時参照する。					
備考	関連サイト: 東京ドイツ文化センター <a href="http://www.goethe.de/tokyo/">http://www.goethe.de/tokyo/</a> ドイチェ・ヴェレ <a href="http://www.dw.de/">http://www.dw.de/</a> 1.試験や課題レポート等は、JABEE、大学評価・学位授与機構、文部科学省の教育実施検査に使用することがあります。 2.授業参観される教員は当該授業が行われる少なくとも1週間前に教科目担当教員へ連絡してください。					